



愛顔かがやけ池島魂



目指す子供像：①んがえる力②んじょうな心と体③さしさ思いやり④じめのある態度

池島小中学校だより
No. 14 R7. 10. 31

池島まつり

11月1日(土)は、池島まつりです。このまつりに向けて、年度初めから池島地域活性化会議及び本校で準備を進めてきました。先日、まつりのポスター(ちらし)が完成し、配布しました。池島まつり当日の日程は以下の通りです。

- 10:00 開会行事
- 10:10 総合的な学習の時間の発表
- 10:50 音楽イベント
- 11:35 昼食・休憩
- 12:30 たるみこし、池島音頭
- 12:45 露店(輪投げ、射的、サイコロ、バウンドピンポン、つかみ取り、野菜詰め放題)
- 13:25 お楽しみ抽選会
- 13:45 閉会行事
- 13:50 バルーンリリース
- 14:00 片付け



当日、池島っ子たちは、総合的な学習の時間の発表をしたり、たるみこしや池島音頭を披露したりします。また、露店やお楽しみ抽選会等もありますので、みんな楽しみにしています。

当日は、大学の実習生や以前池島に来ていた大学院生など、数名ボランティアに来てくださいます。また、以前池島小中学校で勤務された先生方も来てくださいますし、他にもたくさんの来場者があると思います。みんなでまつりを盛り上げていきましょう。

(昨年の様子)

校内研修

本校は昨年度に引き続き、以下の研究テーマに沿って、校内研修を進めています。

見通しを持って主体的な学びに向かう
児童生徒の育成
～児童生徒の実態に応じた指導の充実～

今年度は、研究仮説を立て、それを検証していくことで、研究テーマに迫っていきたいと思っています。研究仮説及び学習過程の工夫は以下の通りです。

研究仮説

ICT活用で、「学びの過程」と「成果」を残すことで、自己評価・振り返りが習慣化しやすくなりまた、データを見える化することで児童生徒の意欲・理解が促進されるであろう。それらを継続することで、研究テーマである「見通しを持って主体的な学びに向かう児童生徒の育成」につながるであろう。

学習過程の工夫

- (1) クロームブックの利活用
- (2) 授業と個別指導のメリハリ
- (3) 指導と評価の一体化

校内研修の中心となるのは、授業研究です。今年度は、全ての教員が研究授業を行い、良い取組と課題改善の手立てをリレーしていきます。

9月16日(月)に、中学生の道徳科を、10月21日(火)に、小学生の算数科の研究授業を行いました。全ての教員が共通理解・相互理解をし、足並みをそろえた授業実践につなげていきたいと思っています。

(画像)